

新潟県初のオトナの新果実「アロニア」で新生活をスタート！
～五泉市育ちのアロニアを使った、「渋うまジュース」発売開始

新潟県五泉市でアロニアを栽培する農業法人株式会社サンファーム泉は、自社栽培のアロニアを使用した果汁2種類を、4月1日から県内を中心に発売を開始した。

当社は、9年前、代表の樋口が定年退職後に「何かで地元貢献できないか」と考えている時に、苗木屋でアロニアと出会ったのがきっかけではじまった法人。「人生は二毛作」と、もう一花咲かせたい樋口の夢を共有する8人の同級生と共に、新潟県内では初めてアロニアの栽培を始めた。

アロニアはポリフェノールが非常に豊富な果実で、他社のブルーベリージュースの3倍以上ものポリフェノールが含まれている。(当社調べ) その高い機能性ゆえに果実自体はとても渋く、生食には向かないとされてきた。

しかし食の専門家らの話によると「アロニアの持ち味は渋味なのだから、それを活かした商品をつくったほうがいい」という意見が多く寄せられた。そこでまず完成したのが『赤ラベル』のアロニアジュースだ。試飲アンケートによると「渋いけどカラダに良い気がする」とか「好き嫌いが分かれるけど私は好き」といった意見をいただいた。そこでさらに飲みやすさを追求して完成したが、リンゴ果汁を加え爽やかな口当たり仕上げた『白ラベル』のアロニアジュースである。

当商品では味だけではなくデザインにもこだわった。健康に気を使う本物志向の4、50代の女性を主要ターゲットとした為、「味は渋めでも、デザインは元気が出る爽やかさを」をコンセプトに、イラストやロゴにもこだわり、素朴ですっきりしたラベルをデザイナーとともに模索。そうした甲斐もあり、発売前の商談会や展示会などでは、デザインに関しても、特に女性バイヤーから一定の評価を得た。

当商品は新生活が始まる4月1日より五泉市内の直売所、温泉旅館を中心に販売を開始。メインターゲットである熟年女性の毎日の健康づくりのための飲用のほか、学生など子どもや若い人には炭酸や牛乳で飲みやすく、また新社会人には大人の仲間入りの生活のスタートに、焼酎や日本酒で割って飲んでみるなどその世代、ライフスタイルにより多様な飲み方も楽しんでいただける。

新潟県で初の栽培成功、五泉育ちのこのアロニア果汁を、そしてアロニアそのものが本来持つチカラを、もっとたくさんの方に知っていただき、五泉市民・新潟県民により健康でキレイになっていただきたい・・・との思いを込め今後も引き続きイベントなどで試飲販売を続けていく予定だ。

左の赤ラベル

商品名：ごせんそだち アロニア・ポリフェノール果実ミックスジュース
内容量：500ml
価格：1,500円



右の白ラベル

商品名：ごせんそだち アロニア&リンゴ果実ミックスジュース
内容量：500ml
価格：1,500円

この商品・ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社サンファーム泉 〒959-1821 新潟県五泉市赤海1-14-56

TEL・FAX 共通 050-3449-8188 e-mail: sunfarm.izumi@wonder.ocn.ne.jp

URL: <http://sunfarmizumi.com>

担当 桐生